

みやけの風

第 64 号

平成14年(2002年)1月26日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmppo.org

「嵐が来たかと思えば春みてえになるだし、そうかと思えば真冬にもどっちまうだし、どうにも調子が狂っちゃうじよ」「だからよ。油断してると大風邪ひいちまうぞ」「おうよ、気をつけんべえよ」「ところで、前に島へ行けなかった仲間が、3月に一時帰島できるっちな」「おうよ、別荘持ってる人もな」「やっぱりよお、『帰る』って言葉を聞くとうれしいよな」「だから」

みんなの声

◇ 開店しました!

東京での2度目の新年を迎えてしまいました。皆さん元気でおられますか?

私は暮れより風邪をひき、寝正月でした。帰島がいつか不明でイライラしていても、と思いついて昨年10月19日に待望の店舗を蒲田西口に、チケット&ブランドリサイクル店リリーフとして開店いたしました。

未経験のことで失敗の連続ですが、大田区長、商店街会長さん達、蒲田の皆さんに応援をしていただきながら、順調にスタートをきりました。地域に密着、信頼していただけるよう、“感謝とお客様を大切に”をモットーに帰島できる日を待ちます。

場 所：大田区蒲田7-48-15サンライズ蒲田内
 (JR京浜東北線 蒲田駅西口駅前)

問合せ：リリーフ

TEL：03-3733-4723

(北区桐ヶ丘 山野辺 田中 悠紀子)

三宅島支援東京センターより

◇ 記録集作成へのご協力をお願い

島を離れての避難生活も2度目の冬を迎え、さまざまな思いのつる毎日かと存じますが、いかがお過ごしでしょうか?

さて、島民の方々をお願いがございます。

私共、三宅島災害・東京ボランティア支援センターは一昨年9月8日に、皆さまの全島避難という事態をうけて、東京のボランティア達などを中心に設立されました。

その後、構成団体でもある三宅島社協との協力や三宅村役場とも信頼関係を育てつつ、島民の絆を保つためのお手伝いとして、島民電話帳の作成、FAX機の配布、みやけの風の発行、ビデオの配布、島民連絡会会議の場作り、三宅島島民ふれあい集会の開催など様々な事業を進めてまいりました。

この度、島民の方々が避難生活一年をふり返り、先の見えないこの状況の中、引き続き支えあう力にさせていただくため、記録集を作ってビデオにし、皆様にお配りしようということになりました。しかし、センターでは各島民会を訪問するさい、ビデオを撮影させていただいたりしているものの、日頃、各地での島民の方々の様子をとらえた写真などは数が足りません。ぜひ、島民会や個人でお持ちの、写真やデジタル画像データを当センターにお貸しいただき、『三宅島島民 一年間の記録(仮称)』作成にご協力いただきますようお願いいたします。

また併行して、センターを支えてくださっている沢山の方々に、この間の活動をご報告し、引き続きの活動を支援していただけるよう、ビデオによる活動記録集『三宅島災害・東京ボランティア支援センターの歩み(仮称)』も作成する計画です。

ご提供いただきたい写真：

各島民会での催し物、日頃の様子など
 お問合せ：三宅島支援東京センター

TEL：03-3260-7573

締め切り：2月上旬

三宅島島民連絡会議「あり方整理作業チーム」より

1月12日(土)開かれた、第19回 三宅島島民連絡会議で、この会議の今後のあり方について話し合いました。そこで出された、数々の意見の一部をお知らせします。

- ・みんなの要求を実現するには、村長にあげていくこと。すぐにでも島民連絡会の会長、副会長をきめ、活動を始めるのがよい。文書を出せるような機能を創り始める、またなしの時期。
- ・みんなで考える重要な課題。
- ・各地の島民会は、それぞれ役場から認められている。その連合体として三宅島会を作る事が必要なのでは。
- ・島民の意見をすいあげることが大事なので、島民会の同意が必要。
- ・今の生活と、今後の生活のことを考えていきたい。今の生活は島民会がわかっているが、今後の島のことも考えて行政、議会との話し合いの場を作るには、各自治会長、三宅島にある各団体にも声をかけていかなければと思っている。今日来てない島民会の方々にも連絡をしたり、声をかけ話してほしい。
- ・事務局は例えば行政からも出てもらい一緒にやっていったほうがいいのではないか。

…などの意見が出され、次のことが確認されました。

- ◎三宅島住民が主体となって、「三宅島島民連絡会」を早急に立ち上げよう。
- ◎行政や議会等の関係機関と連携を取りながら、住民の声を伝える機能を「三宅島島民連絡会」がもつ。
- ◎「三宅島島民連絡会」を設立するにあたり、広く理解を得られる準備委員会を立ち上げ、その中で組織体制や人選を含めた話し合いを進めていく。

今後も引き続き、島民連絡会会議の場などで話し合いをすすめていきたいと思っています。

各島民会の役員の皆さんにお知らせのお手紙を郵送させていただきます。お茶を飲みながらでも皆さんでお話ししていただき、ご意見を第20回三宅島島民連絡会会議に寄せていただければ、嬉しく思います。

第20回 三宅島島民連絡会会議
 平成14年2月9日(土) 13:30~15:30
 飯田橋セントラルプラザ 10階AB会議室

☆「特別養護老人ホームあじさいの里」のいきいき健康教室☆

今年も、たくさんの方のご参加で、皆で楽しくげんきになりましょう!

1月テーマ:「血圧の話」

日程	時間	場所	担当
1月28日(月)	14:00~15:30	立川市大山団地A会議室	宮下
1月29日(火)	14:00~15:30	八王子市南大沢保健福祉センター	福本

お問合せ先: あじさいの里 TEL: 03-3459-8388
 ☆日時や場所は変更することがありますので、事前に電話でご確認の上お出かけください☆